



ハワイ風情

原 忠 雄

特 価 品

ハワイは豊かな国、お金に困らず、少し働けばすぐお金がはいるところと思っております。なのに、まるで貧乏国のように毎日毎日のラジオや新聞に特価品の広告の多いこと多いこと。真に奇異の感を抱かせます。そして人々はなかなかよく、それを知っていて、その日の特売の店に出かけるのを見受けます。

日本においてもデパートの特売場は押すな押すなの大繁昌ですが、特価品に対してはハワイほど興味をもたず、他の店も同様に賑っ

ておりますから特に特価品のみに心を向けているとは考えられません。豊かな生活のできると思われるハワイで、なぜこのように特売の広告が多く、また、それが人の心をひきつけるのでしょうか。その原因はどこにあるのでしょうか。実際は日本で考えるほどにハワイではゆつたりした生活をしておるのでなく、若い人々は月賦で買った備品が多くて、なかなか切りつめた生活をせねばならぬことからきているのかも知れません。自動車、家屋、ピアノ、電気洗濯機、電気冷蔵庫等等。自動車も一台では間に合わず夫婦別々に、また、

子供が大きくなると子供のためにもということになると大変になり、勢い日常生活を切りつめることに心を向けばなりません。また日本の特価品と異り、同じ品質のものをその日に限って安く売るのでから、安く買える時に買い入れるわけです。

また、アメリカでは夏に旅行に出かけることを楽しみとし習慣としております。六、七、八月は旅行シーズンでなかなか盛んです。ハワイの日系人は日本旅行を好みます。時にはこれからの収入を見越して借金までして旅行に出かける人々も可成りあります。あるいはその方が普通かも知れません。その借金払いても生活を切りつめる原因の一つかも知れません。

それにつけて思うことは、日本の商人たちはハワイやアメリカから来る人々は皆お金を沢山もっているものとみて、ひどいお金の取り方をするのが時々当地の新聞にも出ます。もしそんなことが重なると日本行きは熱はさめてしまいます。日本では物が安く、気持ちよく迎えてくれるということならば、今後もどれだけ多くの人々が日本へ楽しんで旅行に行くことかと思えます。決してあり余つ

たお金で日本に行くのではなく、旅行を楽しむ心が第一となっていることを日本の人々に知っていただきたいのです。

九の字

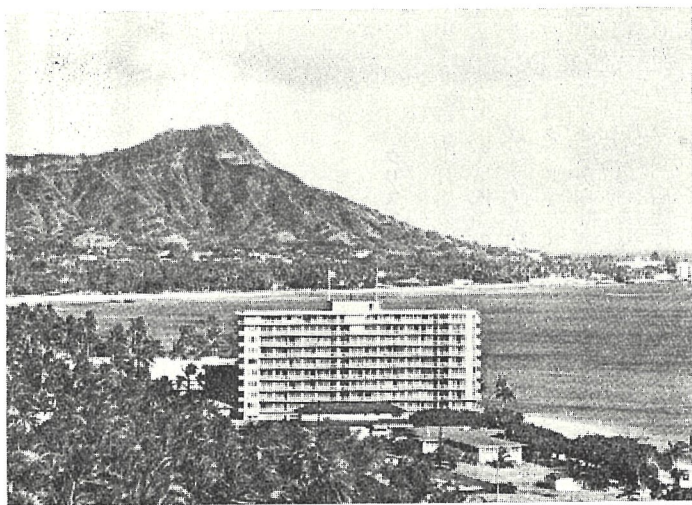
物価に五十九セント、八十九セント、一ドル三十九セントなどと九の字を多く最後につけているのを見受けます。毎日のラジオや新聞広告で物の値段を知らず場合、おかしくなるほど九の字で終るのが多いのです。試みに十月四日の英字新聞日曜版の食料品店の物価表をひろってみますと、九の字で終わっているものが、ある店ではそこに出でいる二十七品目中十三、他の店では三十四品目中十六、また他の店は五十七品目中二十七ありました。ほとんど半数が九の字を最後につかっておりまう。もう一セント足すときちんとした値段になるのにとの感が湧いて来ます。しかし九ドル九十八セントとなるとさすが九ドル九十九セントとしない所にちよつと可愛いくところもありますが、いづれにしても九の字の多いのには目をみはります。一セントの差が非常に大きく感ぜられるほど経済観念が敏感なのでしょうか。もちろんアメリカ本土の大

きな雑誌やレコード販売に一ドル九十九セントといつて二ドルとしない心づかいで人の心を釣っているところを見ますとあながちハワイのみとは限らぬのでしょうか、一セントの差がそれほど購買心をそそのめるのかしらと頭をかきげます。おかしくなるほど九の字が多いです。

健康

ハワイでは日本に較べると確かに十才位は若く見え、顔をみても若々しいです。七十才にならずに死ぬると、まだ若くて働ける身であるのに惜しいことをした、と人々は思うようです。八十才にならぬと老人とは言えず、しかも八十才を過ぎて他の家の賃仕事をしても人々は不思議がらないのです。日本では六十五才位で早やおちいさん、おばあさんです。ハワイは確かに健康に恵まれています。年中薄着で暮せるからでもあります。また健康に非常に注意を向けると見えて、ラジオで健康問答がある場合、他の問題の時よりも質疑応答がさかなよう

です。ハワイではラジオで電話応答の時間というのがあり、放送局と聴取者とは個人的に電話で応答し、それを電波にのせて全ハワイに流す仕組になっており、これがなかなか人気



があるのです。これもハワイ風情の一つでしょう。いろいろの問題が題材にとりあげられますが、健康問答はもつとも人の心をひく問題の一つです。

ところで健康にもつともよいことは歩くことだと誰しも申しておりますのにその方面が考慮されておりません。誰々さんはよく歩くからあんなに健康だ、永生きの秘訣は歩くことにあるとハワイでも申すのに、ハイキングコースが全くつくられておりません。オアフ島にもハイキングコースに好適なところはいくつもあるように見受けますのに、どうしたことか考慮されておりません。三哩コース、五哩コース、十哩コース、二十哩コースというようにつくって危険のないしかも自動車の入れぬ道をつくり、ところどころに展望台をつくって歩くことを奨励することは必要なことと思います。また蛇のいないことはすばらしいことでありますのに、そのような設備のないことは不思議です。しかも時々、山登りをしたがり下りられなくなつて消防団の救助を要したという記事が新聞に出るのを見ますと、ハイキングを好む人もかなりあると思えます。日本では沢山ハイキングコースがある

のにハワイでは全くないことは真に不思議なことです。

天 候

ホノルルではよく雨が降ります。しかも同じ市内でありながら少し離れると少しも降っておりません。私がホノルルに来た当初、訪問に出かける場合、同じ市内でありながら、「あなたの方では雨は降っておりませんか」などと電話で問い合せてから出かけるのを見て不思議に思いました。私は久しい間日記をつけて来ましたが、今もそれを続けています。いつも日付とともに天候を記入したものです。ところがホノルルに来てからは全く天候記入ができなくなりました。同じホノルル市内でありながらいる場所で晴天であつたり雨天であつたりするのですからつけられませんか。また降ってはすぐ止むのですから、午前十時晴、正午雨、午後二時晴などと書かねばならず、とても記入は不可能です。それでホノルルに来てから天候記入はやめました。

日本から一両日ホノルル滞在の予定で来られる通り客がよくあります。そのような場合、朝雨が降っておりますと、折角の見物に

当てであつた日が雨にたられたかと失望せられるのですが、私は「いやいや、すぐ上りますよ、心配はいりません」と平気な顔で申しまして始めはげん顔をしておられます。やがて雨が上がり陽がさして来て安心される場合が多くありました。ホノルルで傘をもっている人は少ないです。少し位の雨ならば平気でぬれながらゆつくり歩いていきます。すぐ雨が上つて陽がさし、乾かしてくれることをよく知っているからです。

クリスマス貯金

毎年十月始め頃になりますと、新聞紙上にクリスマス貯金の広告が銀行名で目立つ形で掲載されます。始めにはこれを見て「ハテ今からクリスマスまで三カ月足らずしかないのに、今頃から貯金してどんな効果があるのかしら」と思いましたが、よく見ると来年のクリスマスまでの贈物準備のための貯金勧誘とわかり、アツと驚きました。毎週一ドルなり、三ドルなり、五ドルなり貯金して五十回かける仕組になつてゐるのです。それにしてもまだ今年のクリスマスの気分も出ておらぬのに、その年のクリスマスを通り越して来年のクリ

スマスの贈物のための準備を誘っているのですから、全く変な気持ちがしました。「クリスマスとは贈物をするお祭りなり」とでも考えておるのでしょうか。事実、各商店はクリスマス前一カ月に一年間のもうけをしたいものと懸命になる有様ですから、かくあることも不思議ではないというなづけですが、クリスマスは神の独り子を賜った日、独り子イエス・キリストの御降誕を讃え、その喜びから贈物をするという根本を忘れ、贈物にのみ夢中となりやすい有様、世の常のこととは申せ余りに麗々しく来年のクリスマス貯金を奨め、また人々がそれに応じているのを見て変な気持ちになります。また毎年十一月二十日頃になりますと、サンタクロースが海から小艇に乗って上陸してまいり、市内を数日間自動身でねり歩くこともクリスマスにきたことを市民に知らせる商店側の催しでしょう。それには市も警察も新聞社も協力して力をそえていることも一つの面白い風情です。

盆踊り

盆踊りはハワイではなかなか盛んです。毎年賑かに催されます。歌に合せて単純な手振

る足振りで大人も子供も大勢一緒に踊れるのであり、男も女もたやすく参加できるのですから、人の心をひきつけるのも無理はありません。これは日本式フォークダンスとでもいうべきもので日本を懐しむ日本郷愁の一つの現れとしていつまでも続くものと思います。

ところでお盆は新暦八月十五日で、日本でも近頃盆踊りは盛んになったとはいえ練習日も合せて一週間位続くのですが、ハワイでは三カ月も続くのですから驚きます。六月上旬から九月上旬まで続きます。アメリカ大陸でも盆踊りは盛んですがこんなに長くないと聞きます。もし日本で「ハワイは毎年三カ月盆踊りが続きますよ」と言ったらキツ目まるくすることでしょう。そして「矢張りハワイは夢の国、お伽の国でしょうね。椰子の葉蔭に月光をあびてギターやウクレレに合せてフラダンスを踊っている国と想像しますが、日本人はそれと同じように盆踊りを楽しんでいのでしょうか」と申すであります。実はホノルルには十余の仏寺があり、その寺院間で相談して重ならないように次々と盆踊りをそのお寺の院内で催すのです。盆踊りは金曜、土曜の両夜と定められております

が、練習日を他の曜日にしておりますので、かくは三カ月にわたって行なわれます。踊りの好きな人々はキツトどこにも行って踊ることでしょう。揃いの浴衣をつくって楽しげに踊っている姿も見受けれます。しかし止むを得ぬとはいえ、アナウンスが英語で行なわれることは艶消しですね。

(校友・マキキ教会牧師)

※43ページの写真 ワイキキ海岸よりダイヤモンド・ヘッドを望む。



クラシキ・ショップ新宿店(紀伊國屋ビル1階)9月開店

クラシキ SHOP

志ま 庵

東京・京橋店(56)4540~1
東京駅店(212)5818~9
スキヤ横店(571)4631
京都店(22)1506

東京・東京駅店(211)8235
スキヤ横店(571)4651
池袋店(881)0111
(内2497)
新宿店(532)3061
京都工房(56)0382